

**第14回オホーツク二建会旗
兼 第15回全道少年U-10サッカー北海道大会
網走地区予選大会
開催要項**

- 1 名 称 第14回オホーツク二建会旗
兼 第15回全道少年U-10サッカー北海道大会 網走地区予選大会
- 2 主 催 オホーツク二建会・網走地区サッカー協会第4種委員会
- 3 主 管 網走市サッカー協会・網走市サッカー協会少年団連絡協議会父母の会
- 4 期 日 平成30年6月16日(土)～6月17日(日)
- 5 会 場 網走スポーツトレーニングフィールド(網走市呼人)
- 6 参 加 資 格
- 1) 「参加チーム」は大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
 - 2) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録の小学4年生以下の選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
 - 3) 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。
 - 4) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、内1名以上が(公財)日本サッカー協会公認資格(D級コーチ以上)を有すること。
 - 5) 「参加選手」は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
 - 6) 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。
 - 7) 「参加チーム」は必ず、大会1日目終了後に行われる「U-10リーグ参加指導者研修会」に、チーム指導者1名以上を参加させること。
- 7 競 技 規 則
- 1) (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
 - 2) 本大会の上位3チームは北海道大会への出場を義務付ける。
※7月14日～16日 帯広市開催
 - 3) 競技者の用具
 - ・すねあて着用を義務付ける。
 - ・スパイクシューズは危険を避けるため、取替えポイントでないものとする。
 - 4) ユニホームはF.P・G.K共に正・副の2種類を必ず用意すること。
ただし、複数での参加チームはビブス等の使用を認める。
※ユニホームについてはJ.F.A「ユニホーム規定」を遵守すること。
- 8 競 技 方 法
- 1) 参加チームによる予選リーグ、決勝トーナメント戦を行う。
 - 2) 競技のフィールド
 - ・フィールドの長さ(タッチライン)は60m、幅(ゴールライン)40mとする。
 - ・ゴールは少年用サッカーゴールを使用する。
 - ・その他ペナルティエリア等の長さは「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
 - 3) 試合球は少年用4号球を使用(地区協会で用意)する。
 - 4) 競技者の数及び交代
 - ・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はG.Kとする。
 - ・登録できる交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - ・G.Kは事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
 - 5) ベンチに入ることができる人数は12人(交代要員8人、引率指導者4人)とする。
 - 6) 審判員
一人の審判と補助審判が指名される。
 - 7) 試合時間
試合時間は4チームグループは前後半ともに10分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は3分とする。
3チームグループは前後半ともに12分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は3分とする。
予選リーグでは、勝点(勝-3、引分-1、負-0)、得失点差、総得点、当該チームでの対戦結果により順位を決定する。それでも同率の場合は、リーグ戦終了後PK方式により決定する。
大会2日目の決勝トーナメントは、準決勝以降(3位決定戦を含む)同点の場合は前・後半3分ずつの延長戦を行い、なお決しない時はPK方式で勝者となるチームを決定する。
大会2日目は決勝トーナメントの他に、決勝トーナメントに出場しないチーム同士による順位トーナメントを行う(審判は必ず審判服を着用のこと)。
 - 8) テクニカルエリアにいる監督または指導者が判定に対して異議を示し、主審から注意を受けた後に、再度異議を示した時は、主審の判断により退場処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。
 - 9) 暑熱下において、前後半中ほどに飲水タイムを採用する。飲水タイムの適用は、各試合前に大会本部が決定し、全てのピッチで適用する。

- 9 懲 罰
- ・本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の試合に出場できない。
 - ・本大会期間中において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置については大会規律委員会において決定する。
 - ・本大会規律委員会の委員長は第4種委員長が務め、委員は副委員長・事務局長・審判委員長とする。
 - ・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
- 10 主審は競技者が
- 1) 代表者・審判員会議 6月16日(土) 午前8時15分～
 - ・本大会諸規定 2) 開会式 6月16日(土) 午前8時45分～
※ 参加可能チームは出席すること。
 - 3) 大会開始 6月16日(土) 午前9時00分～
 - 4) 閉会式 6月17日(日) 午後4時00分～(予定)
※ 成績上位4チームは必ず出席すること。
- 11 組 合 せ
- 1) 抽選日 平成30年5月27日(日)
 - 2) 第4種委員長立合いのもと、事務局で厳正に抽選し結果を通知する。
- 12 帯同審判員
- 1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会審判員を両日共に帯同させること。
一日目…2名以上(3級以上1名 4級以上1名)
二日目…1名以上(3級以上)
 - 2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたる。
 - 3) 帯同できない場合は、不帯同料として1名につき4,000円を大会参加料と同時に納入すること。
- 13 参加申込
- 1) 参加チームは下記の期日までにEメールにて申込みすること。
 - 2) 大会参加料 8,000円 大会当日受付時に納めること。
 - 3) 1次申込 5月26日(土) 午後7時まで (大会参加の有・無)
2次申込 5月30日(水) 午後7時まで (メンバー表の提出)
 - 4) 1団体からの複数チームの登録は認める。ただし、それぞれのチームに有資格者・帯同審判員がいて責任をもって大会運営に協力できること。
 - 5) 大会不参加のチームは、期日までにその旨を大会事務局に報告すること。
 - 6) 申込先
網走地区サッカー協会第4種委員会事務局
担当 松橋 憲英 (網走市サッカースポーツ少年団)
PCアドレス abashiri.jfc.u-12@athena.ocn.ne.jp
連絡先 090-2878-4254
- 14 そ の 他
- 1) 開会式後に選手確認を行うため、番号順に印刷された選手証を受付時に提出すること。
 - 2) メンバー用紙については、各チームにおいて事務局から送付された自チームのメンバー用紙3枚1組を1部として試合数分の部数を印刷し、試合開始15分前迄に1部提出すること。
 - 3) 各チームともスポーツ傷害保険に加入すること。
 - 4) ゴミ等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - 5) 路上駐車及び駐車場の通路への駐車は厳禁とする。
 - 6) 参加選手の持物については氏名とチーム名を記入し、忘れ物がないように周知・徹底すること。
 - 7) 参加チームの周知については、組合せ抽選の結果にて知らせる。
 - 8) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会事務局において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
 - 9) グラウンドについては、A・B・Cコート of 3面を使用する。
出場チーム数により4面の場合もある。
 - 10) 試合中、当該チーム以外のピッチ内の使用は認めない。
 - 11) 試合前後の空き時間を利用したピッチ内の使用は認めない。ただし、キックオフまでの時間に余裕があり、当該試合の審判団がピッチの使用を認めた場合は、この限りではない。
 - 12) 大会と並行して、以下の通り「U-8サッカー教室」を開催する。
OU-8サッカー教室
日時：2018年 6月16日(土) 10:00～11:30
会場：網走スポーツトレーニングフィールド
主催：オホーツク二建会・網走地区サッカー協会第4種委員会